



独立行政法人 国際協力機構



ジェンダーボンド インパクトレポート

2024年1月



ジェンダーボンド（ソーシャルボンド）起債概要

起債概要

項目	概要	
銘柄	第61回国際協力機構債券	第62回国際協力機構債券
発行年限	10年（2031年9月27日償還）	20年（2041年9月27日償還）
発行額	100億円	100億円
発行日	2021年9月27日	
格付	AA+（R&I）、A+（S&P）	
その他	・ソーシャルボンド（日本総研よりセカンドオピニオン取得） https://www.jica.go.jp/Resource/investor/bond/ku57pq00001qs7y-u-att/Second_Opinion.pdf	

ジェンダーボンド発行の背景

- JICAは、開発途上国の「ジェンダー平等と女性のエンパワメント推進（女性の活躍推進）」に取り組んでいます
- 2020年に始まった新型コロナウイルス感染症の拡大は、国内外で女性に大きな影響を及ぼしました。教育や就業機会の逸失、女性の割合が高い医療従事者への労働の偏在、外出制限による家庭内暴力の増加など、開発途上国の女性の人権や公平性は更に損なわれました。こうした新型コロナウイルス感染症拡大による危機を受けて一層浮き彫りとなったジェンダーの課題に対する取組みを強化するため、「ジェンダーボンド」を2021年9月に発行しました

資金使途

- 有償資金協力事業のうち、国際的なジェンダー事業分類基準（※）に合致する事業（①ジェンダー平等や女性のエンパワメントを主目的とする事業（事業例：女性事業主向けの融資事業、女子教育）、②ジェンダー平等や女性のエンパワメント推進に資するコンポーネントを組み込んでいる事業（事業例：都市鉄道建設事業における女性専用車両、防犯カメラ、女性用トイレの設置）に充当。（※）OECD-DAC（経済協力開発機構 開発援助委員会）が定める基準





開発途上国における女性の不平等と格差

- 多くの開発途上国では、女性に対する差別や社会規範が根強く残り、教育や雇用の機会、経済的資源へのアクセス、政治参加、リーダーシップなどあらゆる面において、能力ではなく性別を理由とした不平等や格差が存在しています

26%

女性が男性と同等に社会進出した場合のGDPの増加

- 途上国では、家事・育児、介護など収入に結びつかない多くの労働を女性・女子が担っている。電力・ガス・水道などインフラ未整備の途上国において、女性の家事労働負担は極めて大きい
- 経済資源を持たない女性は銀行の融資も受けにくい
- 通学・通勤に伴う性的ハラスメントも社会進出の障害に

4,500万人

学校に通えない女の子の数

- 途上国では女性に教育は不要、早く結婚して家を守るべきといった差別が根強く残る
- 貧困のため男子の教育が優先される、遠く離れた危険な地域を通る通学のリスク、女子トイレがないなど学校設備も原因
- 教育が受けられないことで自立ができず、貧困から抜け出せない

2億5,000万人

15歳未満で結婚する女の子の数

- 児童婚は、子どもの権利の侵害
- 教育機会を奪われるだけでなく、暴力、虐待被害も受けやすい
- 若い年齢での妊娠・出産で命を落とすことも。脆弱な医療体制、不衛生な環境での出産なども原因

13人に1人

サハラ以南のアフリカ地域での5歳未満の子供の死亡

- 妊娠・出産をする女性が十分な保健医療サービスを受けられず、助かるはずの命が失われてしまう
- 女性の教育機会不平等による貧困や公衆衛生・栄養の知識欠如が、乳幼児の高い死亡率に結びついている

16万人

人身取引被害にあった女性の数

- 2003～2016年の人身売買の被害者22万5000人の75%は女性
- 貧困層の村人が出稼ぎに出る際に騙され、強制的に売春させられたり、監禁・虐待されたり、借金を背負わされたりしてしまう。途上国では、犯罪防止や被害者保護の仕組みも未整備
- 紛争下の地域では、「兵士の妻」として女性・女兒が誘拐のターゲットになることも多い

66%

サハラ以南のアフリカ地域でDVを経験した女性の割合

- 世界の女性の3分の1以上が生涯のうちに身体的または性的暴力を経験
- 女性に対する暴力によって生じる社会や経済の損失は、年間で世界のGDPの2%近く(1.5兆ドル)相当にも上る

ジェンダーに基づく暴力の実態
について詳しくはこちら





SDGsとジェンダー平等・女性のエンパワメント

- 不平等や格差を踏まえ、持続可能な開発目標（SDGs）においてゴール5で「ジェンダー平等を実現しよう」が掲げられています
- ジェンダー平等の実現と女性のエンパワメントは、SDGsのすべての目標とターゲットにおける進展において死活的に重要な貢献をするものです。人類の潜在力の開花と持続可能な開発の達成は、人類の半数にのぼる女性の権利と機会が否定されている間は達成することができません。



**SDGsの全てのゴールの達成には、
「ジェンダー平等・女性のエンパワメント」が鍵**

5 ジェンダー平等を
実現しよう





JICAのジェンダー平等と女性のエンパワメントに関する支援方針

- JICAは、一人ひとりが性別にとらわれず、人間としての尊厳をもって能力を発揮できる社会の実現を目指しています。社会や組織における差別的な制度や仕組みを是正し、人々の意識・行動変容を促す取組みを行っています。
- JICAは、「ジェンダー平等と女性のエンパワメント」を持続可能な発展における重要課題と位置づけ、以下の5つの優先課題に取り組んでいます。

1. 女性の経済的エンパワメントの推進



マイクロファイナンスを通じた女性起業家の支援
(写真：インド・女性向け金融サービスの提供支援事業(有償資金協力))

2. 女性の教育と生涯にわたる健康の推進



母子保健や保健システムの強化
(写真：パレスチナ・母子手帳事業(技術協力))



女性が教育を受けられるように支援
(写真：パキスタン・教育事業(技術協力))

3. 女性の平和と安全の保障



人身取引対策
(写真：ベトナム・人身取引対策ホットラインセンター
(技術協力))

4. ジェンダー平等なガバナンスの推進



政策・制度の改善
(写真：コロナ渦で家庭内暴力のリスクが高まる中、
ブータン国営放送で放映した啓発ビデオ)

5. 女性の生活向上に向けた基幹インフラ整備



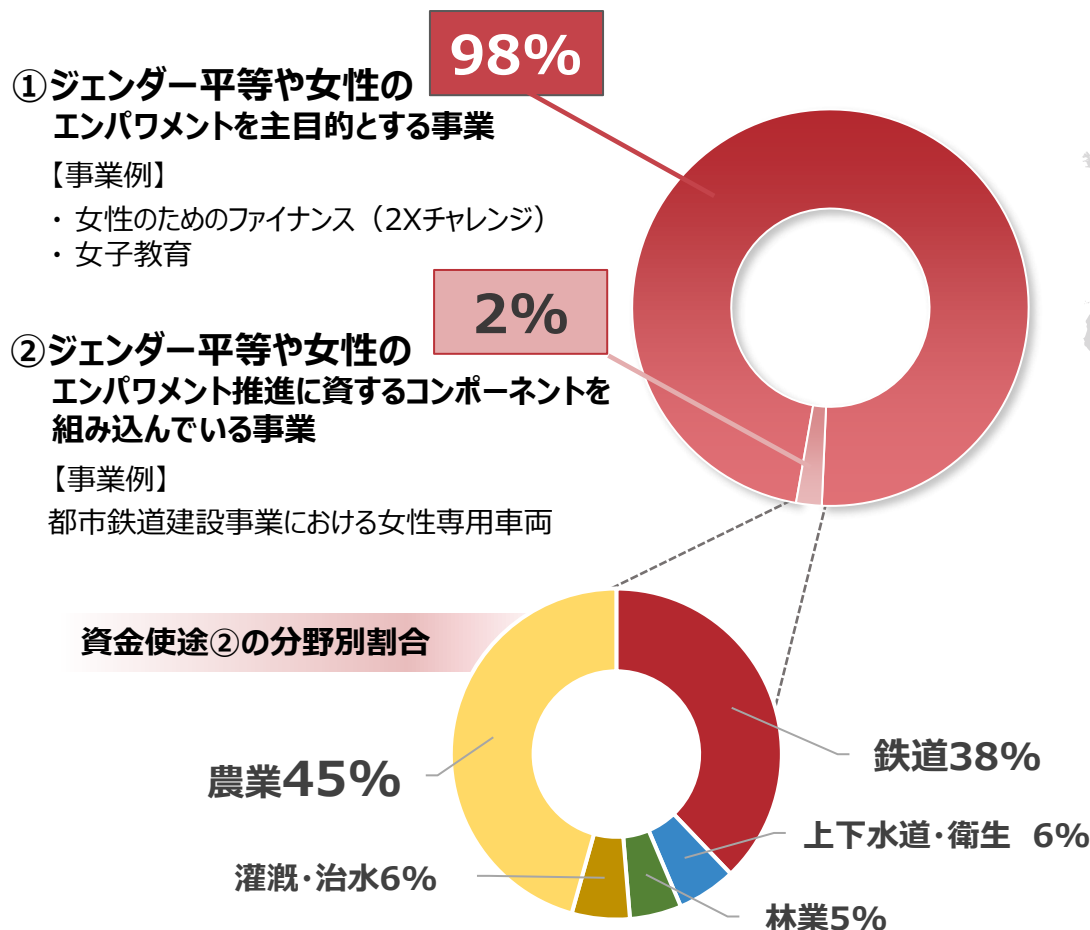
女性が安心して利用できる公共交通の整備
(写真右：インドのデリーメトロの女性専用車両、写真左：バングラデシュのダッカメトロ
で非接触ICカードで乗車する女性乗客* (有償資金協力))
*イスラム教徒が多いこの国では、女性が親族以外の男性と触れることはタブーとされている
が、ICカードによる改札入出場により、安心して利用できる



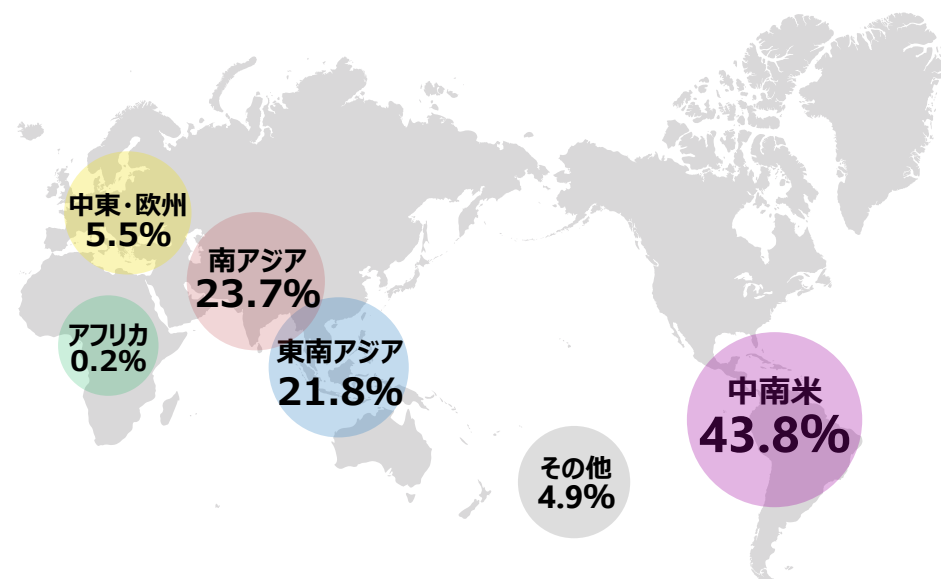
資金使途別・地域別の資金充当割合

- ジェンダーボンドの発行額200億円は、有償資金協力事業のうち、国際的なジェンダー事業分類基準（※）に合致する事業（①ジェンダー平等や女性のエンパワメントを主目的とする事業、②ジェンダー平等や女性のエンパワメント推進に資するコンポーネントを組み込んでいる事業）に全額充当を完了しました

資金使途別割合



地域別割合



充当合計額:200億円

(充当期間：発行日から2023年3月まで)



充当事業例：女性のためのファイナンス（2Xチャレンジ）

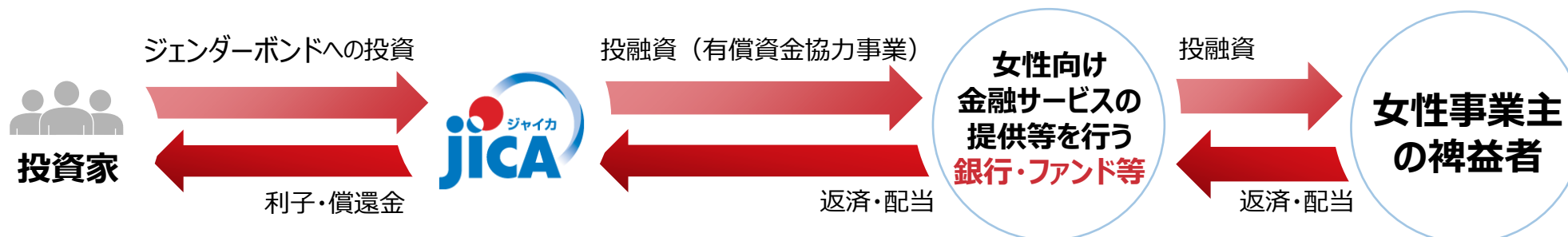
- 一般に女性は、子どもの栄養改善や教育に投資する傾向にあるため、女性の経済的エンパワメントは、家族、コミュニティ、国全体の発展に大きなインパクトを与えます。開発途上国の中小企業主に占める女性の割合は30%程度にとどまり、うち7割は融資の担保となる土地や家の所有権を持っていないため、正規の金融サービスへのアクセスが限られています。
- JICAは、2018年6月のG7サミットの機会に、日本を含む7か国の開発金融機関とともに、「2X（ツークス）チャレンジ：女性のためのファイナンス」イニシアティブを立ち上げました（注1）。女性の起業家やビジネス・リーダーの育成、労働市場への参入促進といった女性の経済的なエンパワメントを後押しすることを目的とし、JICAなど開金融機関自らの資金提供を呼び水に民間の投資を促進することで、女性への投資の量及び効果を倍増させるという目標を掲げています。
- 2Xチャレンジは認定基準（注2）があり、基準を満たす案件を2Xチャレンジ事務局（2XGLOBAL）に申請し認定される仕組みです。この認定基準を満たしたJICAの有償資金協力事業のうち、12件がジェンダーボンドの充当事業に含まれています。



写真提供 JICA

**金融アクセス向上を通じ、
女性のエンパワメントを促進**

ジェンダーボンドの調達資金が2Xチャレンジ事業を通して女性裨益者に届くまでの仕組み



（注1）2Xチャレンジ・イニシアティブ概要 https://www.jica.go.jp/press/2021/20210610_41.html 2xチャレンジ・イニシアティブ拡大プラットフォーム2X Collaborative <https://www.jica.go.jp/about/investor/20220324.html>

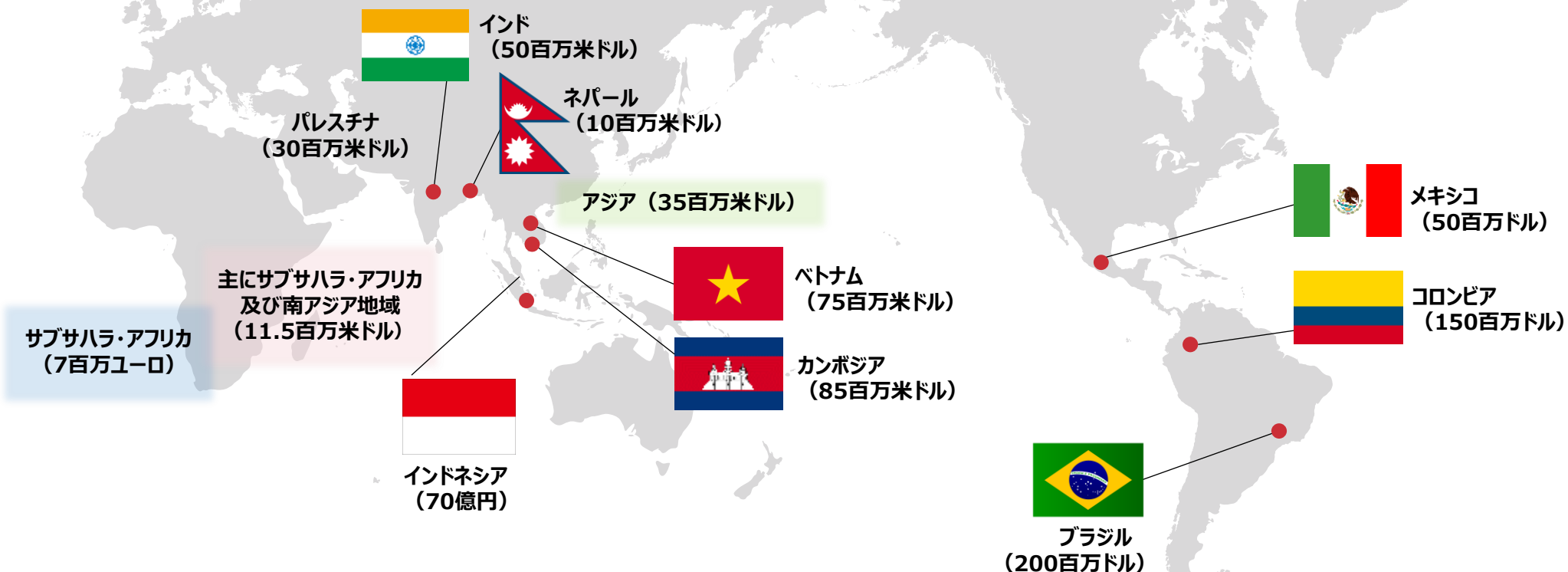
（注2）2Xチャレンジ認定基準（英語サイト） <https://www.2xchallenge.org/criteria>



充当事業例：2Xチャレンジに認定された充当事業マップ°

- ジェンダーボンドの調達資金の一部は、2Xチャレンジに認定された12件の有償資金協力事業に充当しました

女性事業主の裨益者数 **1,025万人**
 承諾額合計 **75,171万米ドル** (注2)



(注1) 括弧内は承諾額（出融資の上限額）です。括弧内は承諾額（出融資の上限額）です。充当割合は5頁をご参照ください。

(注2) 米ドル建て以外の出融資事業は、1ユーロ=1.10ドル、1円=0.068ドルで換算して含めています。

(注3) 上記は、ジェンダーボンドの調達資金を充当した案件のうち、2Xチャレンジに認定された事業のみを記載しています。



充当事業例：2Xチャレンジに認定された充当事業例

事業例①：女性事業者等向けマイクロファイナンス事業

国・地域 メキシコ
承諾額 50百万米ドル（海外投融資）
承諾日 2021年3月24日

メキシコは貧富の差が大きく、絶対的貧困層は約220万人と貧困問題は深刻です。本事業では、メキシコ最貧困州と呼ばれる地域にあるチアパス州、オアハカ州、ゲレーロ州、プエブラ州の女性事業主等を対象としたマイクロファイナンス機関に対する融資を通じ、女性の経済的エンパワメントを支援します。本事業は、米国国際開発金融公社（DFC）、シティグループとの協調事業です。

期待される事業効果

ジェンダー平等・女性のエンパワメント関連

定量的効果

女性事業主向けのマイクロファイナンスの増加額及び顧客増加数

定性的効果

女性事業者の所得向上

関係者の声はこちら→
 シティグループYoutube（英語）



https://www.youtube.com/watch?v=YHacn_EwSv8



写真提供 Banco Compartamos S.A

事業例②：Women's World Banking 女性の金融アクセス向上事業

国・地域 主にサブサハラ・アフリカ、南アジア地域
承諾額 11.5百万米ドル（海外投融資）
承諾日 2020年2月14日

金融機関に口座を有さない世界の成人人口約17億人のうち約10億人は女性であり、多くの開発途上国の女性は金融サービスへのアクセスが限られています。本事業はファンドへの出資を通じて、開発途上国の女性向けに金融サービスを提供する金融機関への投融資と技術支援を行い、女性の収入向上や女性起業家によるビジネスの売上増大などを支援します。技術支援も併せて実施することが本ファンドの特徴で、具体的には、各金融機関による男女間格差の解消に向けた行動計画の策定を支援したり、女性従業員数や女性顧客数などの指標をモニタリング・分析し、金融機関がより多くの女性顧客にアプローチするための戦略策定や金融商品の設計を支援したりします。

期待される事業効果

ジェンダー平等・女性のエンパワメント関連

定量的効果

投融資先の平均女性顧客比率

定性的効果

女性の金融アクセス促進、女性の収入向上、女性起業家の企業の売上増大



写真提供 JICA



充当事業例：女性にとって安心・安全な公共交通機関

女性にとって安心・安全な公共交通機関を整備し、女性の社会進出を促進

事業 都市鉄道建設事業（デリー1件、コルカタ1件）
国・地域 インド
承諾額 約129,069百万円（充当した円借款2案件の合計）

インドでは、公共交通機関における性犯罪・ハラスメントが深刻な課題です。女性の80%は、通勤・通学時の公共交通機関でのハラスメントを恐れており、女性にとって安心・安全な公共交通機関の整備は女性の社会進出推進において極めて重要です。

期待される事業効果

ジェンダー平等・女性のエンパワメント関連

定量的効果

女性専用車両の年間走行距離

定性的効果

女性の社会進出

女性専用車両の導入

デリーメトロでは2010年より、各路線において女性専用車両を導入。安心して通勤できることから、女性が街に出て働きやすくなった。

女性の安全への配慮

各車両に防犯カメラと非常通報装置を設置。女性をはじめ乗客が何らかのトラブルに巻き込まれた際に、運転手と話ができるようになっている。また主要な駅では、女性が相談しやすいよう女性警備員や女性駅員を配置。

女性の雇用の推進

デリーメトロ（鉄道運営会社）では、育児休暇の付与、託児施設の開設、女子寮の設置などに加え、女性職員の苦情を処理する委員会を常設。女性が働きやすい環境の整備を通じて、女性の雇用に推進。



女性専用車両の写真



多くの乗客で混雑する車両・駅構内



駅のエスカレーターには、インドの女性が着る裾の長いサリーが巻き込まれることを防ぐブラシ「サリーガード」が付けられている



充当事業例：女性の生計向上につながる植林・灌漑事業

生計向上活動で女性のエンパワメントを支援

事業 メガラヤ州における住民参加型森林管理及び生計改善事業
国・地域 インド
承諾額 10,397百万円（円借款）
承諾日 2021年3月24日

インドは男女格差を測るジェンダーギャップ指数の総合スコアが146カ国中127位（Global Gender Gap Report 2023）と、ジェンダー間格差が極めて大きい国です。また、森林減少及び劣化は、木材・特用林産物生産の減少、土壌浸食、河川への堆砂を引き起こし、住民の生計と水資源へのアクセスの悪化に繋がります。本事業では、持続的森林管理、女性グループによる生計向上活動等を実施し、環境と生態系保全及び住民の社会経済状況の向上、女性のエンパワメントを支援します。

女性の水管理組合への参画や雇用・収入向上を促進

事業 小規模水資源開発事業（フェーズ2）
国・地域 バングラデシュ
承諾額 11,853百万円（円借款）
承諾日 2017年6月29日

バングラデシュは、伝統的な社会規範に根差した慣習による男女差別があり、また15歳以上の労働参加率が男性 78.8%に対し、女性は 34.9%に留まっています（UNDP）。本事業では、農村部において、小規模水資源管理施設整備や水管理組合への技術指導等を通じ、農業生産増加及び農民所得の向上を支援するとともに、女性の組合活動における意思決定プロセスへの参画促進や女性のための収入向上活動や雇用促進を支援し、女性のエンパワメントを図ります。

期待される事業効果

ジェンダー平等・女性のエンパワメント関連

定量的効果

地域住民組織メンバーに女性の占める割合、女性の持続的森林管理・生計向上活動・組織体制強化への参加率

定性的効果

女性の社会参加



劣化した森林の様子

類似案件（注）で確認した生計向上活動に参加した女性裨益者の声「ビジネスにおける意思決定を自分たち（女性のグループ）だけで、自信を持ってできるようになり、エンパワーされたと感じる」

（注）事後評価を終了したインドのオリッサ州森林セクター開発事業

期待される事業効果

ジェンダー平等・女性のエンパワメント関連

定性的効果

社会経済発展（女性の収入源の増加等）



水管理組合の会議の様子
（女性の参画も促進されている）

先行案件にあたるフェーズ1で確認した女性のエンパワメントの効果
 事業実施中には軽微な建設作業を通じて、女性に労働の機会が提供された。加えて水管理共同組合を対象とした所得創出活動等の研修に参加した女性は、事業完了後に所得創出につながる養鶏や服の仕立てといった小規模な商売を始めていることも確認された。



充当事業一覧 (1/11) (注)

2X チャレンジ

案件名	低中所得者層向け住宅ローン支援事業 (海外投融資)		
国名	インドネシア	承諾額 (億円)	70
案件概要	インドネシア共和国の地場金融機関PT Bank Tabungan Negara Persero Tbkへの融資を通じて、同国の低中所得者層への住宅ローン供給拡大を図り、以って同国における住宅ローン市場の活性化、低中所得者層の生活の質の向上に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
低中所得者向け住宅ローン融資残高 (兆インドネシアルピア)	60.4	72.8
JICA貸付実行による低中所得者向け住宅ローン融資件 (件)	0	2,300
上記のJICA貸付実行による融資の内、女性借入人の件 (件)	0	1,035

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2022_B1880_1_s.pdf

2X チャレンジ

案件名	地方部農業セクター支援事業 (海外投融資)		
国名	カンボジア	承諾額 (百万米ドル)	最大85
案件概要	カンボジアにおいて、大手金融機関のACLEDA Bank plc. (ACLEDA) への長期融資を行うことにより、中小農家を中心に同国の農業セクターにおける金融アクセスを改善し、以って同国における農業生産拡大、農民所得の向上、及び雇用の維持・拡大に寄与するもの。 (注) ACLEDAは女性管理職の登用や女性職員の採用にも注力しており、シニアマネジメントの30%以上、全従業員の約40%が女性。本融資金額の30%以上が、ACLEDAを通じ、女性農家、女性が経営する中小零細事業に融資される見込み。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
農業セクター向け融資残高 (百万ドル)	1,094	1,611
JICA 貸付実行により融資を受ける借入人数 (件)	0	12,000

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2022_B1881_1_s.pdf

(注) 各案件のジェンダー平等・女性のエンパワメントに関連する内容は、それぞれの事前評価表の3. 事業概要のジェンダー分類または社会開発促進をご覧ください。



充当事業一覧 (2/11)

2X チャレンジ

案件名	中小零細事業者向け女性金融包摂支援事業 (海外投融資)		
国名	ベトナム	承諾額 (百万米ドル)	75
案件概要	ベトナムにおいて、Vietnam Prosperity Joint Stock Commercial Bank (VP Bank) への長期融資を行うことにより、同国における女性により経営されている中小零細事業者 (WMSME) を含む中小零細事業者 (MSME) の金融アクセスを促進し、もって持続的な経済成長に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
中小零細事業者 (MSME) 向け融資残高 (10億ベトナムドン)	25,353	63,087
女性により経営されている中小零細事業者 (WMSME) 向け融資残高 (10億ベトナムドン)	6,871	17,096
中小零細事業者 (MSME) 向け融資口座数	8,549	21,273
女性により経営されている中小零細事業者 (WMSME) 向け融資口座数	2,013	5,009
VP Bank全体の融資残高に占めるMSME/WMSMEの割合 (%)	8.7 (MSME) 2.4 (WMSME)	12.8 (MSME) 3.5 (WMSME)
本件融資金を原資とするMSME/WMSME事業者に対する借入人の融資実行額	0 (MSME) 0 (WMSME)	75 百万米ドル (MSME) 22.5 百万米ドル (WMSME)
本件融資金を原資とし、融資が実行されるMSME/WMSME事業者数	0 (MSME) 0 (WMSME)	1,635 (MSME) 487 (WMSME)

定性的効果：女性により経営されている中小零細事業者 (WMSME) の金融アクセス改善

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2021_B1871_1_s.pdf

2X チャレンジ

案件名	女性金融包摂支援事業 (海外投融資)		
国名	インド	承諾額 (百万米ドル)	50
案件概要	Northern Arc Capital Limited (NAC)を通じてインドにおいて女性向け金融サービスを提供するノンバンク金融機関等に対し融資を行うことにより、同国の女性の金融アクセスを改善し、もって同国のジェンダー格差の是正及び持続的な経済成長に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
NACが支援する女性顧客数 (人)	3,839,401	5,712,280
転貸先Non-Bank Finance Company(NBFC)の女性顧客数	サブプロジェクト承認時に確認	サブプロジェクト完済時の値が承認時より増加
転貸先NBFCの女性顧客向け融資残高	サブプロジェクト承認時に確認	サブプロジェクト完済時の値が承認時より増加

定性的効果：女性の金融アクセス改善。

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2021_B1869_1_s.pdf



充当事業一覧 (3/11)

2X チャレンジ

案件名	インパクト投資推進事業 (海外投融資)		
国名	ネパール	承諾額 (百万米ドル)	10
案件概要	ネパールを中心とした開発途上地域におけるヘルスケアやIT・デジタル分野等の産業及び再エネ事業への資金提供により、産業振興・雇用創出や再エネの推進を図り、もって基幹産業の育成及び気候変動の緩和に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
再エネ設備容量 (MW)	N/A	44
CO2 排出削減量 (万トンCO2/年)	N/A	16.01
雇用創出数 (人)	N/A	8,600
女性の雇用創出数 (人)	N/A	1,900
女性事業者向け投資比率 (%)	N/A	30
医療サービス提供患者数 (人)	N/A	46,000

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2022_B1890_1_s.pdf

2X チャレンジ

案件名	女性事業者等向けマイクロファイナンス事業 (海外投融資)		
国名	メキシコ	承諾額 (百万米ドル)	50
案件概要	特に貧困率の高いチアパス州、オアハカ州、ゲレーロ州、プエブラ州を含むメキシコ全土においてBanco Compartamos S.A., Institución de Banca Múltipleが展開するマイクロファイナンス事業への融資を通じ、女性事業者を中心に中小零細事業者の金融アクセス改善を図り、以って同国の低所得者に対する経済的自立支援に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

メキシコにおけるマイクロファイナンスの増加額及び顧客増加数、最貧困州での同増加額及び同増加数（うち、女性事業者向けの同増加額、同増加数を含む。）を測定する。

定性的効果： 中小零細事業者（特に女性事業者）の所得向上。

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2020_0910_1_s.pdf



充当事業一覧 (4/11)

2X チャレンジ

案件名	中小零細事業者支援事業 (海外投融資)		
国名	コロンビア	承諾額 (百万米ドル)	上限150
案件概要	コロンビア全土においてBanco Davivienda S.A.への長期融資を行うことにより、中小零細事業者 (MSME) の金融アクセスを改善し、もって持続的な経済成長に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

JICA貸付実行によるMSME融資の借入人増加数 (件)、JICA 貸付実行による2X チャレンジ水準を上回る MSME融資の借入人増加数 (件) およびMSME向け融資残高 (十億コロン) を測定する。

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2021_0923_1_s.pdf

2X チャレンジ

案件名	中小零細事業者金融アクセス改善事業 (海外投融資)		
国名	ブラジル	承諾額 (百万米ドル)	上限200
案件概要	ブラジル全土においてBanco BTG Pactual S.A.への長期融資を行うことにより、同国の中小零細事業者の金融アクセスを改善し、もって持続的な経済成長、地域格差是正および女性の経済的エンパワーメント促進に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

JICA貸付実行によるMSME融資の借入人増加数 (件)、JICA貸付実行による北部・北東部MSME融資の借入人増加数 (件)、JICA貸付実行による2Xチャレンジ水準を上回るMSME融資の借入人増加数 (件) およびMSME向け融資残高 (百万ブラジルリアル) を測定する。

定性的効果：MSMEの雇用維持や創出、北部・北東部とその他地域の地域格差是正、ジェンダー不平等の緩和。

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2021_0922_1_s.pdf



充当事業一覧 (5/11)

2X チャレンジ

案件名	中小零細事業者支援事業 (海外投融資)		
地域名	パレスチナ	承諾額 (百万米ドル)	30
案件概要	パレスチナ自治区の大手民間金融機関パレスチナ銀行 (Bank of Palestine) へ劣後融資を行うことにより、パレスチナ銀行の自己資本を増強し、中小零細事業者の金融アクセスの改善を図り、もって同地域の民間セクター開発に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

本事業の事前評価表は現時点で公表しておりませんが、本事業は「2Xチャレンジ」*の適格要件を満たす事業であり、女性の経済的エンパワメントに資することが期待されています。

(*2Xチャレンジの概要は、6頁をご覧ください。)

参考：ニュースリリース https://www.jica.go.jp/Resource/press/2022/20230216_30.html

2X チャレンジ

案件名	COVID-19新興国中小企業支援ファンド (海外投融資)		
国名	アジア	承諾額 (百万米ドル)	35
案件概要	ファンドへの出資を通じてアジアのマイクロファイナンス機関 (MFI) に対する資金提供を行うことにより、同地域においてCOVID-19の影響を受けている女性事業者を中心とした中小零細事業者 (MSME) の金融アクセス改善及び雇用維持を図り、もって女性のエンパワメントに寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
アジアのMFIを通じて支援する中小零細事業者 (MSME) の数 (百万社)	0	2.8
アジアのMFIを通じて支援する中小零細事業者 (MSME) の従業員数 (百万人)	0	60
アジアのMFIを通じて支援する中小零細事業者 (MSME) のうち女性顧客の比率 (%)	-	>=75

定性的効果：中小零細事業者 (MSME) の金融アクセスの改善、雇用の維持、女性のエンパワメント

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2020_7164_1_s.pdf



充当事業一覧 (6/11)

2X チャレンジ

案件名	Women's World Banking 女性の金融アクセス向上事業 (海外投融資)		
国名	サブサハラ・アフリカ及び 南アジア地域	承諾額 (百万米ドル)	11.5
案件概要	サブサハラ・アフリカ、南アジア地域を中心とする開発途上地域において、ファンドへの出資を通じて、女性向け金融サービスを提供する金融機関へ投融資と技術支援を行うことにより、女性の金融アクセスを促進し、以って投資対象国における女性の経済的エンパワーメントの向上に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
投融資件数 (件)	0	12~15
Net IRR* (%)	0	【非公表】
投融資先の平均女性顧客比率 (%)	N/A	50.0

* ファンド運営費控除及びGPIリターン配当後IRR (ドルベース)

定性的効果：女性の金融アクセス促進、女性の収入向上、女性起業家の企業の売上増大

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2020_7163_1_s.pdf

2X チャレンジ

案件名	サブサハラ・アフリカ地域中小企業支援インパクト投資事業 (海外投融資)		
国名	サブサハラ・アフリカ	承諾額 (百万ユーロ)	7
案件概要	仏語圏アフリカを中心とするサブサハラ・アフリカ地域において、インパクト投資を行うファンドへの出資を通じて、農業、製造業、金融、ICT、保健、教育等の事業に従事する拡大期の中小企業等へ投資と技術支援を行うことにより、産業の多角化及び雇用創出を図り、もって安定的な経済成長に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
投資件数 (件)	4	33
Net IRR (注1) (%)	0	【非公表】
雇用創出数 (人)	N/A	【●】(注2)
後発開発途上国または脆弱国で事業を行っている企業の割合 (%) (注3)	N/A	70 (注4)
グリーンプロジェクトを実施する企業の割合 (%)	N/A	50 (注4)
投資先の女性経営者割合 (%)	N/A	20 (注4)
投資先の女性従業員割合 (%)	N/A	45 (注5)

(注1) ファンド運営費控除後IRR (ユーロベース)

(注2) 本ファンドの株式保有期間を通じたポートフォリオ企業全体における直接雇用の増加率50%となる値

(注3) 後発開発途上国は国際連合開発政策委員会の定義に従う。また脆弱国は世界銀行の公表リスト(2017)に指定される国を指す。

(注4) 本ファンドの ESG・インパクト目標の目標に該当

(注5) 1号ファンド実績値

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2019_7162_1_s.pdf



充当事業一覧 (7/11)

案件名	人材育成事業（エジプト・日本教育パートナーシップ） （円借款）		
国名	エジプト	承諾額（百万円）	10,192
案件概要	主に教育・保健セクターの学生、教員等を対象に、本邦において留学、研修等を実施することにより、同セクターを含むエジプトの重点セクターの人材育成を推進し、もってエジプトの貧困削減・生活水準の向上に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	目標値
学位留学（博士・修士留学）	
学位取得率（%）	80以上
女性参加率（%）	25以上
論文発表率（プログラム終了後1年*以内）（%）	65以上
学位を取得しない留学（短期留学、研究）	
プログラム修了率（%）	95以上
女性参加率（%）	25以上
単位取得率（ Semester留学、1年留学）（%）	90以上
論文発表率（プログラム終了後6ヶ月以内）（研究のみ）（%）	65以上
短期研修	
研修修了率（%）	95以上

* 学位留学の論文発表の期限については、学位留学卒業生の論文作成が短期研究生に比べて時間を要するため、1年とした。

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2017_EG-P41_1_s.pdf

案件名	デリー高速輸送システム建設事業（フェーズ4） （第一期）（円借款）		
国名	インド	承諾額（百万円）	119,978
案件概要	インドのデリー首都圏において、大量高速輸送システムを建設することにより、増加する輸送需要への対応を図り、もって交通渋滞の緩和と自動車公害減少を通じた地域経済の発展及び都市環境の改善ひいては気候変動の緩和等に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
女性専用車両 車両キロ（千km/年）		
7号線延伸	-	964
8号線延伸	-	1,756
10号線	-	894
乗客輸送量（百万人・km/日）		
7号線延伸	-	2.58
8号線延伸	-	7.30
10号線	-	3.59

* いずれも本事業にて整備する区間（7号線、8号線は延伸区間のみ、10号線はエアロシティ〜トゥラカバード間）の数値である。

定性的効果：女性の社会進出

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2020_ID-P296_1_s.pdf



充当事業一覧 (8/11)

案件名	コルカタ東西地下鉄建設事業（第四期） （円借款）		
国名	インド	承諾額（百万円）	9,091
案件概要	西ベンガル州のコルカタ都市圏において、大量交通輸送システムを建設することにより、増加する輸送需要への対応を図り、もって交通渋滞の緩和と自動車公害減少を通じた地域経済の発展及び都市環境の改善に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
車両稼働率（%/年）	-	89.40
車両キロ（千km/日）	-	27.59
運行数（本/日・1方向）	-	213
乗客輸送量（百万人・km/日）	-	3.15
旅客収入（百万ルピー/日）	-	9.09

（区間：ハウラーマイダン駅～ソルトレイクセクターV駅）

定性的効果：女性の社会進出促進

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2020_ID-P295_1_s.pdf

案件名	ラジャスタン州地方給水・フッ素症対策事業（フェーズ2） （円借款）		
国名	インド	承諾額（百万円）	45,816
案件概要	ラジャスタン州のジュンジュヌ県及びパールメール県において、上水道施設の整備及び給水衛生組合等の組織能力強化・住民啓発活動を行うことにより、同地域の住民等に対し安定的に清潔な水の供給を図り、もって住民の生活利便性の向上、衛生改善及び健康増進に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
事業対象地域における給水量（m ³ /日）	-	47,500（ジュンジュヌ県） 81,500（パールメール県）
各家庭の蛇口における残留塩素濃度の水質適合（%）	-	100
給水衛生組合組成数	-	270（ジュンジュヌ県） 845（パールメール県）
給水衛生組合における女性の比率（%）	-	50
戸別接続数	-	108,900（ジュンジュヌ県） 228,600（パールメール県）

定性的効果：女性の社会参画の促進

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2020_ID-P292_1_s.pdf



充当事業一覧 (9/11)

案件名	トリプラ州持続的水源林管理事業 (円借款)		
国名	インド	承諾額 (百万円)	12,287
案件概要	トリプラ州において持続的森林管理、水土保持活動及び生計向上 活動を実施することにより、森林の質の向上を図り、もって同州の森林生態系の向上及び地域住民の生計向上に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
植林面積 (ha)	0	42,000
事業対象地域における樹木の活着率 (%)	(*)	80
水源にアクセスできる事業対象村落における世帯の割 (%)	(*)	100
事業対象地域における土壌水分量の増加率 (%)	(*)	10
事業対象地域における年間家計所得向上の割 (%)	(*)	50

* 基準値は事業開始後に実施されるベースライン調査の結果に拠る。

定性的効果：女性の社会参加

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2018_ID-P275_1_s.pdf

案件名	メガラヤ州における住民参加型森林管理及び生計改善事業 (円借款)		
国名	インド	承諾額 (百万円)	10,397
案件概要	メガラヤ州において持続的森林管理、生計向上活動、及び組織体制強化を実施することにより、村落の自然資源の保全を図り、もって同州の環境と生態系保全及び住民の社会経済状況の向上に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
植林面積 (ha)	-	22,500
水源にアクセスできる事業対象村落における世帯の増加 (%) (注1)	(注2)	40 (注3)
土壌流亡減少率 (%)	(注2)	50 (注3)
森林保全制度への登録数 (注4) (件)	(注2)	500
事業対象村落における年間家計所得の増加率 (%)	(注2)	30 (注5)
住民が設立する企業体数	-	22
地域住民組織 (Village Project Implementation Committee) メンバーに女性の占める割合 (%)	-	(最低) 33
女性の持続的森林管理、生計向上活動、組織体制強化への参加率 (%) (注6)	-	(注2)
計画とモニタリングへのGIS (地理情報システム) 使用 (%)	(注2)	100

(注1) 井戸や飲料水用タンク等、住居より半径500m以内の水資源へアクセス可能な世帯の割合。
(注2) 基準値/目標値は事業開始後にSPMUにより実施されるベースライン調査の結果に拠る。
(注3) 流出する土壌量の減少率。事業終了時に第1バッチ対象村落が評価対象となる。(全3バッチ中、事業の準備期間後の最初の2年間で活動を実施するバッチの対象村落)
(注4) 森林環境局とADCが有する保全のための法的な森林登録制度への森林の登録数。
(注5) 物価上昇による影響を除外した比率。
(注6) それぞれの活動の参加率を計測する。

定性的効果：女性の社会参加

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2019_ID-P282_1_s.pdf

(注) 定性効果は、ジェンダー平等・女性のエンパワメントに関連するもののみを記載しております。



充当事業一覧 (10/11)

案件名	ヒマーチャル・プラデシュ州森林生態系保全・生計改善事業 (円借款)		
国名	インド	承諾額 (百万円)	11,136
案件概要	ヒマーチャル・プラデシュ州の事業対象地域において、持続的な森林生態系管理及び生物多様性保全、地域住民の生活基盤強化支援、活動実施体制・能力強化を実施することにより、同地域の森林地における生態系管理・強化を図り、もって同州の環境保全及び持続的な社会経済発展に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
植林面積 (ha)	0	10,984
活着率 大苗 (%) (注1) 大苗以外 (%)	-	80 70
人間と野生動物の接触被害数	(注2)	事業対象地域で 基準値より減少
生物多様性関連研修受講住民組織数	0	60
生計向上活動計画作成数	0	460
事業対象地域における年間家計所得向上の割合	(注2)	(注3)
能力強化関連研修受講住民組織数	0	1,380
能力強化関連研修受講森林局職員及び 事業関係者数 (名)	0	359

(注1) 通常よりも大きく育成した苗。樹種により育苗に要する時間は異なる。
(注2) 基準値は事業開始後に実施されるベースライン調査の結果に拠る。
(注3) 目標値は詳細活動計画及びベースライン調査により見直しが行われる。

定性的効果：女性の社会参加・経済活動促進

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2017_ID-P269_1_s.pdf

案件名	ヒマーチャル・プラデシュ州作物多様化推進事業 (フェーズ2) (円借款)		
国名	インド	承諾額 (百万円)	11,302
案件概要	ヒマーチャル・プラデシュ州において、小規模灌漑やアクセス農道等の農業生産基盤整備、農家組織化・農業技術支援、マーケティング振興支援や農業局機能の強化等による農産物の販売強化を行うことにより、作物多様化・高付加価値化及び対象農家の所得向上を図り、もって同地域の社会経済発展に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
事業対象地域の農家所得	(注1)	(注2)
灌漑整備面積 (ha)	(注1)	7,933
野菜栽培面積 (ha) (乾季) (注3)	1,063	3,370
野菜栽培面積 (ha) (雨季) (注3)	1,465	3,574
野菜生産性 (トマト) (トン/ha) (注3)	16.0	40.0
野菜生産性 (カリフラワー) (トン/ha) (注3)	9.3	23.5
穀物生産性 (小麦) (トン/ha) (注3)	1.8	2.9
穀物生産性 (メイズ) (トン/ha) (注3)	1.9	2.7
穀物生産性 (コム) (トン/ha) (注3)	1.8	2.9
女性中心の自助グループの数	0	100

(注1) 基準値は事業開始後に実施されるベースライン調査の結果に拠る。
(注2) 目標値は詳細活動計画及びベースライン調査により設定・見直しが行われる。
(注3) サブプロジェクトの入れ替えが生じた場合、ベースライン調査で基準値の見直しが行われる。

定性的効果：女性の社会的・経済的地位の向上

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2020_ID-P290_1_s.pdf

(注) 定性効果は、ジェンダー平等・女性のエンパワメントに関連するもののみを記載しております。



充当事業一覧 (11/11)

案件名	小規模水資源開発事業（フェーズ2） （円借款）		
国名	バングラデシュ	承諾額（百万円）	11,853
案件概要	ダッカ管区、マイメイシン管区、シレット管区及びロングプール管区において、小規模水資源管理施設整備、営農施設・機材及び農道整備、並びに水管理組合への研修・技術指導等を通じ、農業生産増加及び農民所得向上を図り、もって同地域の貧困削減、食料安全保障及び社会経済発展に寄与するもの。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
戸当たり農業粗収益額 （円／年／戸）	ベースライン調査にて設定*	ベースライン調査にて設定*
受益面積（ha）		
受益農家戸数（戸）		
水管理組合組織化率（％）		
水利費徴収率（％）		
米の収量（トン／年）		
漁獲量（トン／年）		

* サブプロジェクト確定後、約20のサブプロジェクトを対象に、ベースライン調査を行い、基準値及び目標値を設定する。

定性的効果：社会経済発展（女性の収入源の増加等）

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2017_BD-P98_1_s.pdf

案件名	農業機械・設備近代化事業 （円借款）		
国名	モルドバ	承諾額（百万円）	2,059
案件概要	モルドバ全土において、中小規模の農業事業体向けに近代的な農業機械・設備を供与することにより、中小規模の農業事業体の農業生産性の向上を図り、もって農業セクターの発展に寄与するもの。 （注）本事業では、女性が代表を務める農業事業体は、優遇条件のリース期間（3年間）を選択できる他、サービス料の割合を0.5%引き下げられる予定。		

主な事業効果・運用指標

指標名	基準値	目標値
農業事業体とのHPC（注1）契約総額 （百万モルドバレウ／年）	248	298
女性が代表を務める農業事業体とのHPC契約件数の割合（％／年）	19	25
ADMA（注2）が扱う農業機械・設備の種類（数）	3	11
（農業機械） 対象作物の生産性（kg／ha／農業労働者数）	（HPC契約締結までに確認）	（HPC契約締結までに確認）
（ポストハーベスト設備） 対象作物のキロ当たり単価（レウ／kg）	（HPC契約締結までに確認）	（HPC契約締結までに確認）

（注1） Hire Purchase Contract

（注2） Agency for Development and Modernization of Agriculture

出所：事前評価表 https://www2.jica.go.jp/ja/evaluation/pdf/2020_MDA-P2_1_s.pdf



参考：ジェンダー平等・女性のエンパワメントに関する技術協力

(注) 本頁に掲載した事業は、債券の調達資金の充当対象外となります。

女性の就労機会の拡大や経済的エンパワメントに貢献

事業 アパレル産業技能向上・マーケット多様化プロジェクト

国・地域 パキスタン

パキスタンでは社会通念・慣習により、女性の移動の自由、教育や保健サービスへのアクセス、経済活動参加・雇用等が妨げられています。結果として、女性の社会進出が大きく遅れ、女性の能力が、社会経済発展のために十分に活用されていません。本事業では、パキスタン初の女性専用職業訓練校の設立等を支援し、女性訓練生のスキルアップと女性の就職機会の拡大を実現しました。



女性専用職業訓練校の様子

職業訓練校の
女性卒業生の
成功事例
(動画)



<https://www.youtube.com/watch?app=desktop&v=AfDjPYkYWEs&list=PLq4Q49ttPGrnJf4E83q7tIpVsd1Dti06k>

人身取引の防止、被害者救出、社会復帰を支援

国・地域 メコン地域（ベトナム、タイなど）

東南アジアで国をまたぎ発生する人身取引被害撲滅に向け、JICAは支援に取り組んでいます。ベトナムでは、人身取引の発生件数が、過去15年間増加傾向にあります。また、新型コロナウイルスによる経済困窮により犯罪の増加が懸念されています。JICAは、ベトナム政府と共に電話相談「ホットライン」を立ち上げ、被害の予防、被害者救出と社会復帰を支援しています。



ベトナム人身取引被害ホットライン・コールセンターを全国3カ所に設置。女性相談員中心に24時間体制で対応している



政策が現実的な支援策となるよう、被害に遭った方（背を向けている女性）への対面ヒアリングを実施



参考：日本の民間企業の事業を活用した支援 (注)

- 日本の民間企業が有する優れた商品やサービス、ノウハウを活かして、開発途上国のジェンダー平等と女性のエンパワメントに対する支援を実施し、それを通じて日本の経済活性化にも取り組んでいます。

(注) 本頁に掲載した事業は、債券の調達資金の充当対象外となります。

女性の社会参加に貢献する養蜂ビジネス **株式会社杉養蜂園（熊本県）**

- 数千の花々が咲き誇る生物多様性の宝庫の太平洋島嶼国のバヌアツで、病害虫が少ない孤島の特徴を活かし、天然オーガニック等の高付加価値はちみつを生産し、日本へ輸出する事業に関する調査（2022年8月～2024年1月）をJICAが支援
- 村落自然保護区の中に、**女性中心の住民グループを組織し、養蜂を委託。村落女性のエンパワメントが見込まれる**

詳細はこちら https://www2.jica.go.jp/ja/priv_sme_partner/document/1221/Fs191015_summary.pdf

コミックでジェンダー平等について啓発 **株式会社講談社（東京都）、大日本印刷株式会社（東京都）、ファンタジスタ（新潟県）**

- ジェンダー格差が大きく、女性が社会的・経済的に不利な立場に置かれているインドにおいて、不平等を生み出す社会全体の意識・価値観の変革につながる、**女性の教育、保健、社会参加、ジェンダー格差などをテーマにしたコミックを普及させる事業**（2021年6月～2024年6月）をJICAが支援

詳細はこちら https://www2.jica.go.jp/ja/priv_sme_partner/document/1439/Ac211005_summary.pdf



参考：JICAの組織における女性の活躍推進等に関する取組み

- JICAでは、多様な人材が活躍できる環境整備に取り組んでいます。2022年3月、育児・介護と仕事の両立及び女性活躍に関する今後5年の行動計画として「次世代育成支援及び女性活躍推進に向けた行動計画（対象期間：2022年4月1日～2027年3月31日）」を策定しています。機構内で、年に1回、人事担当理事を委員長に、一般職員から構成される「次世代育成支援及び女性活躍推進計画推進委員会」を開催し、毎年の行動計画の策定・実施状況の確認を行っています。

2023年3月末時点実績

1 女性管理職比率：23.2%（日本政府による独立行政法人の女性管理職比率目標(2025年度末)は18%）

2 全職員に女性が占める割合：41.7%

ジェンダー視点を考慮した組織作りについて



3 海外赴任者に女性の占める割合：36.3%

4 各種取り組み：時差出勤や在宅勤務の制度、育児・介護を経験した職員による体験共有セミナー、女性リーダー向け外部研修への参加機会の提供、キャリア形成支援等

5 女性の活躍推進に関する外部団体等からの表彰・メディアでの取り上げ等
<https://www.jica.go.jp/about/diversity/index.html>

ダイバーシティ&インクルージョンの実現に向けたJICAの人財戦略についてはサステナビリティレポートをご覧ください。
https://www.jica.go.jp/about/organization/environment/n_files/sustainability_report_2023.pdf



お問い合わせ先

独立行政法人国際協力機構

財務部 財務第一課

住所 〒102-8012 東京都千代田区二番町5-25 二番町センタービル

TEL 03-5226-9279 **FAX** 03-5226-6383

URL <http://www.jica.go.jp/investor/index.html>

免責事項

本資料は、当機構に関する情報提供のみを目的として作成されたものであり、債券の募集、販売などの勧誘を目的としたものではありません。また、本資料に記載されている機構以外の国内機関、国際機関、統計数値などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

債券への投資をご検討される場合には、当該債券の発行にあたり作成される債券内容説明書およびその他入手可能な直近の情報などをご確認頂き、投資家の皆様のご自身の責任でご判断下さいますようお願い致します。